

# キリストを現代に伝える人たち ～近藤紘子～

1945年8月6日、一発の爆弾が一つの街を消し去り、おびただしい数の命を奪い、おぞましい傷跡を人々の身体と心に残しました。広島流川教会・谷本清牧師の長女として生まれた紘子(こうこ)さんは、生後8ヶ月にして被爆することになりました。奇跡的に命は取り留めましたが、放射能の後遺症に長く苦しみ、また、大切な人たちがもたえ苦しむ姿を目の当たりにし、彼女の心の中には原爆を落とした爆撃機の乗組員たちへの恨みが募っていきます。いつか必ず仇をうってやる・・・この仇討ちのチャンスは思いがけず、10歳の彼女の前に訪れることになりました。原爆を投下した爆撃機エノラ・ゲイ号の副操縦士キャプテン・ロバート・ルイスとの出会いです。そして、この出会い、仇討ちのチャンスが、その後の紘子さんの人生を一変することになったのです。



被爆した広島流川教会

「憎しみや悲しみは、時に真実を覆い隠し、無意識のなかでその形を変えてしまうものなのです。『乗り越える』というのは、憎むことより遥かに困難

であり、人間は弱い生き物なので、無意識に憎むことのほうを選んでしまうのです。」「憎むべきは、私の心のなかなのです。ロバート・ルイスはそれを最初に気付かせてくれた、大切な人です。」紘子さんは著書の中でこのように語ります。人が心の中の憎しみを乗り越えたとき、本当の平和が訪れるのです。



現在も、近藤紘子さんは広島原爆の語り部として心の平和を伝え続けておられます。混沌とした世界に生きる私たちに必要なことはこのメッセージではないでしょうか。

「平和をつくり出す人たちは、さいわいである、  
彼らは神の子と呼ばれるであろう。」  
(聖書)

## INFORMATION

**4/23 (土) 14:00～** 入場無料 会場:当教会  
**はっぴいイースター in 宝塚**

講師:近藤紘子氏 (広島原爆の語り部)

『心の中の平和』 ～平和をつくり出す人に～

**3/27 (日) 16:00～** 入場無料  
**スプリング・イースター・コンサート Vol.6**

演奏:藤丸麗 (ピアノ)



ケアプラン  
デイサービス  
**オリーブの実**  
お気軽にお問い合わせ・ご相談ください。

「ケアプラン オリーブの実」  
☎:0797-73-6055  
「デイサービス オリーブの実」  
☎:0797-73-6077

## 教会のひとこま

1月10日の礼拝では成人祝福式がもたれ、新成人が神様の祝福のうちに新しい一歩を踏み出しました。午後には恒例のもちつきが行われ、つくたてのおいしいおもちがふるまわれました。



# 宝塚栄光教会

牧師:岩間 洋

希望のダイヤル  
毎週更新。24時間つながります。  
0797-77-3746

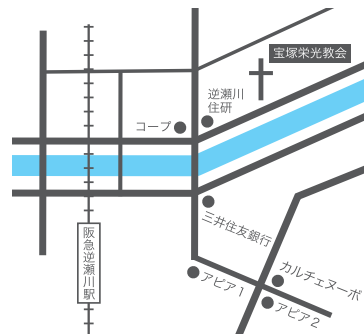
〒665-0021 宝塚市中州1-15-9

TEL:0797-73-6076

E-mail: info@takara-eikou.com  
http://www.takara-eikou.com

わたしたちは統一教会、ものみの塔(エホバの証人)、モルモン教ではなく、正統的なキリスト教会です。もしお困りの方はご相談ください。

ポッドキャストでも配信!  
ホームページから利用できます。



## あなたにとってキリストとは?

あなたにとって、イエス・キリストとは誰でしょうか。単なる聖書の物語の主人公でしょうか。世界三大宗教の一つの教祖でしょうか。世界三大聖人の一人でしょうか。

マタイの福音書16章16節に、こうあります。「あなたは、生ける神の御子キリストです。」これは、イエス様の弟子の一人、シモン・ペテロの言葉です。

ある日、イエス様が弟子たちに、人々がご自分のことを誰だと言っているか、とお尋ねになりました。当時、イエス様に対する様々な風評が立っていました。領主ヘロデに捕らえられ、獄死したバプテスマのヨハネのよみがえりだと言う人もいましたし、また、昔の預言者エリヤやエレミヤの再来だと言う人もいました。いずれにしても、良い評判です。

弟子たちがそのように答えると、イエス様は、満足される様子もなく、彼らに向かって、「あなたがたは、わたしをだれだと言いますか」と尋ねられました。イエス様が一番お聞きになりたかったのはそこでした。世間の噂などどうでもよかったのです。すべてを捨てて従ってきた弟子たちが、イエス様をどのよ

うに見ているかが大切だったのです。

その時、シモン・ペテロが言ったのが、「あなたは、生ける神の御子キリストです」でした。これは、イエス様がどういうお方かを的確に言い得た言葉でした。生ける神の御子です。目があっても見えず、手があっても助けられない偶像ではなく、私たちの祈りを聞き、助けを与えてくださるお方です。また、キリストです。キリストとは、「油注がれた者」という意味で、救い主のことです。私たちが罪から救うお方です。私たちの身代わりに十字架にかかってくださったお方です。

「あなたは、生ける神の御子キリストです」とは、ペテロの信仰の告白でした。そして、これは、私たちの信仰告白でもありたいのです。イエス様は、私たちのために十字架にかかって、私たちを罪から救ってくださる救い主です。また、イエス様は、生活の様々な場面で私たちを助けてくださる生ける神です。このイエス様を信じましょう。救いは、努力をしたから、また良い行いをしたから獲得できるのではなく、イエス様の十字架を信じる信仰によって与えられるのです。信じましょう。



## 「 2月によせて 」

スノーボールだ  
斜面を ころころ落ちてくる 雪のかたまり  
少し 気温がゆるんだ時に 風も手伝って  
作り出される雪の玉

2月になるが 一方的にやってきた寒波で  
山は おおわれてしまった

この厳しい季節が 過ぎゆかなければ  
次の季節は やってこない

今は 雪でおおわれた この場所も  
恵みの雨で 溶かされていくと  
春の到来を 告げる楽しさが 待ちかまえている  
2月 目に入るものは 厳しくとも 心は ふさがれはしない  
高らかに 顔をあげて 待っていよう  
希望は 私達を助け 引きあげてくれるから

神の国を何にたとえようか  
どのようなたとえで示そうか  
それは からし種のようなものである  
土に蒔くときには 地上のどんな種よりも小さいが  
蒔くと 成長してどんな野菜よりも大きくなり  
葉の陰に空の鳥が巣を作れるほど大きな枝を張る